

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

顧客の課題解決に向けた適切なDX推進により、顧客の競争優位性を高めるパートナーとなり、ステークホルダーと共に「新しい景色の創造」を達成する

売上収益に占めるスト
84%

ベトナムのデジタル経
13兆円

② 中長期の経営戦略

1. 既存事業の開発対応領域拡大

M&Aを通じてDX戦略領域のコンサルテーション、マーケティング等の戦略領域を拡充し、ストックサービス規模を拡大

2. ソリューションの拡大

Salesforce、AWS、クラウド等のインフラ構築ソリューションの深耕、NGSC社子会社化によるERP・金融システム導入支援を拡大

3. マーケットの拡大

ベトナム国内市場開拓。NGSC社連結子会社化により、ベトナムマーケット拡大を大幅に進展

③ 対処すべき課題

① 開発体制の継続的強化

- ・ 日本・ベトナム両国間のコミュニケーション強化と開発手法の標準化
- ・ 見積り精度向上と納期遵守を最重要課題として取組
- ・ ダナン拠点閉鎖、ホーチミン・ハノイ2拠点体制への集約を実施

② 技術力のさらなる強化

- ・ AIモデル構築、DX基盤構築、サイバーセキュリティ等の最先端技術習得
- ・ 開発作業での生成AI活用による効率化・品質向上
- ・ 様々な業界への提案力向上と価値創造

③ 新規顧客の獲得

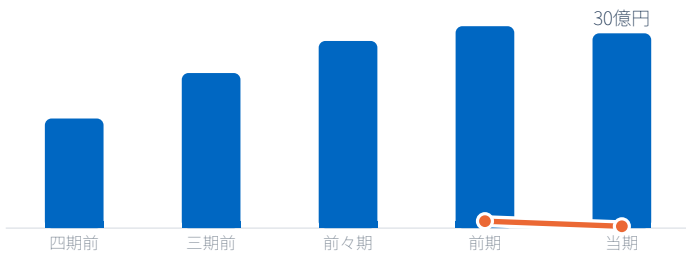
- ・ 上場会社としての認知度・知名度を活用した営業活動

面接で使えるポイント

- ・ ベトナムのIT人材150万人輩出目標や2030年デジタル経済13兆円成長市場を活かした事業展開
- ・ 日本とベトナムのハイブリッド開発体制で、ホーチミン・ハノイ2拠点体制に集約し品質向上を推進
- ・ スtockサービス84%の安定基盤を活かしながら、M&Aで開発領域・ソリューション・マーケットの3軸成長を実現

証券コード 4260

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
株式会社ハイブリッドテクノロジーズの事業概要
…

主力事業・セグメント

・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
30億円営業利益率
1.0%財務健康度
30点／100点

将来性 雨／就活偏差値 36.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
572万円

情報・通信業内 453位/592社

平均年齢
36.2歳

情報・通信業内 402位/593社

平均勤続
3.7年

情報・通信業内 469位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ハイブリッドテクノロジーズ[4260]: 自己株式の取得状況に

